

# 中川小学校 沿革

- 明治 7年 伊由小学校、物部小学校を開設する  
32年 博文小学校、伊由小学校、多々良木小学校と組合変更する  
33年 伊由小学校を中川村第一小学校、博文小学校を中川村第二小学校、  
多々良木小学校を中川村第三小学校と改称する  
38年 中川村第二小学校を中川尋常高等小学校とする  
40年 中川村第一小学校を廃して納座に分教場を設置し、  
中川村第三小学校を多々良木小学校と改称する
- 昭和 16年 国民学校令の施行により中川国民学校と改称する  
22年 学制改革により中川村立中川小学校と改称する  
29年 中川村、山口村が合併して朝来町となる。朝来町立中川小学校と改称する  
33年 完全給食を開始する  
42年 校区変更で、上八代地区児童が山口小学校へ転校する  
43年 納座分校(分教場)を廃止する  
60年 新校舎が完成する  
61年 体育館が完成する  
多々良木小学校と統合する  
62年 全但学校給食普及充実研究会実践発表会  
但馬地教委連合指定道徳教育研究発表会  
全但図書館教育研究会
- 平成 元年 兵庫県小学校家庭科教育研究会  
2年 但馬地区地域改善対策推進教員研究会  
6年 全国小学校管楽器合奏フェスティバル西日本大会に出場する  
11年 兵庫県警察音楽隊を招聘し、交通安全の集いを開催する  
国際親善交流会(カナダ・パース町)が本校を視察する  
12年 交通安全全国民運動中央大会(東京)にて交通安全優良校を受賞する  
交通安全全国民運動中央大会(東京)にて交通安全教育実践を発表する  
13年 野外学習棟(花林とう)が完成する  
交通安全子ども自転車兵庫県大会に出場し、A優勝、B準優勝する  
交通安全子ども自転車全国大会に出場する  
14年 兵庫県学校安全優良校を受賞する  
近畿放送教育・近畿学校視聴覚教育夏季特別研修会にて実践発表  
近畿地区小学校生活科教育研究協議会にて実践発表する  
15年 インドネシア教育視察団が来校する  
ランチルーム給食を再開する  
16年 創立130周年を迎える  
プール並びに飼育小屋を撤去する  
17年 プール跡地に遊具、飼育小屋を設置する  
朝来郡4町合併により朝来市が誕生し、朝来市立中川小学校とする  
18年 各学期ごとにオープンスクールを開催する  
国体ハンドボール観戦  
19年 全国学力状況調査実施  
但馬統計教育の指定を受け研修する(19年、20年)  
20年 兵庫県統計グラフコンクールにおいて学校奨励賞を受賞  
21年 洋式トイレ導入  
22年 運動場の芝生化実施

- 23年 兵庫県交通安全功労受賞  
市教育研修所指定研究発表会
- 24年 3年 JA バンク兵庫環境チャレンジ発表 県優秀賞受賞  
坪内稔典先生俳句教室開催 百葉箱移転
- 25年 但馬小学校国語研究大会開催
- 26年 創立140周年を迎え、全校生・全職員で記念の空撮写真を撮影した
- 27年 英語教育強化地域拠点事業に係る全県授業公開を実施（～29年）  
朝来市教育委員会指定英語教育研究発表会を開催
- 28年 校舎大規模改修工事（～29年）
- 29年 文部科学省指定 英語教育強化地域拠点事業 最終発表
- 30年 授業のユニバーサルデザイン化事業 但馬地区幼小接続推進研究会
- 令和 2年 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休業となる(3/2～3/22)  
緊急事態宣言を踏まえた臨時休業となる(4/9～5/31)
- 4年 地域の特色を生かした食育推進事業：研究発表会